

2016 年度夏季海外研修アルバータ大学 8月26日～9月23日  
酪農学園大学 農食環境学群 食と健康学類 2年 石川遥

私がこのプログラムに参加した理由は、将来青年海外協力隊を目指しておりそのために必要な英語のスキルを上げたいと思ったからです。カナダの英語はきれいで聞きやすいと聞いたので、初めて留学する場所に最適だと思い、参加を決めました。

私は、出発の前の日の夜から緊張し始めました。1番不安だったことは、カナダに着いてからの入国手続きです。ここで、初めての英語での会話をすると思い、どんな質問がされるかなどたくさん調べました。ですが、実際は簡単な質問だけで思っていたよりもすんなりと入国できました。

カナダでの生活は、月曜日から金曜日の午前中が英語の授業で、午後はアクティビティに参加したり、お買い物に行ったりしました。土曜日はホストファミリーとお出かけをしたりしました。日曜日の午前中は教会に連れってもらいました。

平日の授業は8時から12時までだったので、6時45分に家を出てバスで大学まで通ってました。カナダのバスは、降りたいときに押すボタンがなくとても焦りました。ですが、隣に座っていたおばさんが紐を引っ張れば止まるよと教えてくれました。授業は少人数のクラスで、プレゼンテーションなどスピーキングをたくさんしました。クラスには、韓国出身3人とサウジアラビア出身2人とベネズエラ出身1人と、中東出身1人と私でした。日本以外の国の文化や有名な食べ物などたくさんのお話をしました。先生のアデルは、とてもおもしろくて授業中にジョークを言って、楽しい授業でした。



この写真は、私が最後の授業のときに撮った写真です。左から3人目の女性が先生のアデルです。みんな、日本のポーズであるピースをしてくれました。

アクティビティで 1 番思い出に残っているのは、カナディアンロッキートリップです。今までに見たことない景色ばかりで、感動しました。



この写真の場所は湖に山が写りとてもきれいでした。ホストファミリーはとてもやさしく接してくれて、会話も私が聞き取れるようにゆっくりと話してくれました。8月28日にホストファミリーの庭でホームパーティーをしました。たくさん人が来て、たくさん料理が出てきて、楽しかったです。



この研修を通して、最初の1週間は英語や生活に慣れるのが大変でしたが、それ以降は慣れてきて、英語での会話が楽しくなりました。もっと、英語を話せるようになりたいと思い、これからも英語の勉強を続けたいと思いました。長期留学もしたいと思いました。